

- ▶ 今後、森林所有者から町に森林の経営管理を委託され、町管理の森林整備が必要とされる私有林が増加し、森林環境譲与税が不足することが懸念されるため、「上松町森林環境整備基金」を設け、不測の事態に備える積み立てを行っています。
- ▶ その他にも森林環境譲与税の使い道には「所在不明の森林所有者の探索や境界の明確化等の課題解決」「林道・林業専用道の整備・維持修繕」「人材育成・担い手の確保」「森林・林業の意識や木材利用促進に関する普及活動等」多岐に亘ります。いざ必要な時に必要な額を賄うためにも予算を備蓄しておく必要があります。

上松町森林環境整備基金積立額：31,238 千円

担当者連絡先

（部署）産業観光 農林係（氏名）西村 武美
 （電話番号）0264-52-4804（直通）
 （メール）nourin@town.agematsu.nagano.jp

【基金積立経過】

年度	収入（税）	支出（税）	年度収支	累計額 (利息含まない元金)	備考
令和元年度	9,348 千円	0 千円	9,348 千円	9,348 千円	
令和2年度	19,866 千円	5,505 千円	14,361 千円	23,709 千円	
令和3年度	19,880 千円	12,351 千円	7,529 千円	31,238 千円	+利息934円
令和4年度	24,810 千円	16,120 千円	8,690 千円	39,928 千円 31,238 千円	+利息473円 繰越事業8,690千円 は基金に積立無
令和5年度	24,810 千円	30,687 千円	△5,877 千円	34,051 千円 31,238 千円	+利息624円 繰越事業2,813千円 は基金に積立無
計	98,714 千円	64,663 千円	34,051 千円	上段：年度精算額 下段：基金積立額	

令和5年度 上松町森林経営管理事業額：30,687 千円

令和5年度事業では、以下のこんなコトに使われています。

基礎データ

①令和5年度譲与額： 24,810 千円	②私有林人工林面積(※1)： 1,680 ha
③林野率(※1)： 66.4 %	④人口4,361人 ⑤林業就業者数(※2)：

※1:「2020農林業センサス」、※2:「R2国税調査」より

- ▶ 木曾地域の6町村は、連携して森林経営管理制度を進めていくために、令和2年4月に木曾広域連合内に「森林整備推進室」を設置し、上松町は所有者に対する意向調査やその準備作業、制度運用を協力して行うための分担金を拠出しています。
- ▶ 上松町では既に小川周辺（田口）の164haの22名の森林所有者から町へ経営管理権が委託され、森林整備事業が実施されています。また別の小川周辺（灰沢）の56haの16名森林所有者からは、町へ経営管理権が委託され、森林整備の準備をしています。更に新たな区域（天狗山）9ha31名の森林所有者の意向調査を実施中です。

事業内容（R5）

1. 事業推進分担金

【事業費】 5,400千円

【実績】 上松町：経営管理制度対象区域の抽出、森林経営管理事業執行

広域連合：個人森林所有者の確認、説明会、意向調査、経営管理権計画作成

森林所有者の同意取得等の 運営費等に充てられます。

- ▶ 上松町の林道は14路線45kmに及びます。特に生活に身近な林道の路肩の草刈・排水路の清掃・落枝・落葉・落石・倒木の除去等、町では任用職員を任命して維持管理を実施しています。

2. 雇用報酬

【事業費】 2,000千円

【実績】 外勤 4名



側溝の清掃及び
路面の落枝・落葉の除去



▶ 森林経営管理事業で、小川周辺(田口団地)の164haの22名の森林所有者から町へ経営管理権を委託された区域内で、事業者者に再委託されなかった非経済林の森林整備を実施。

今後更に森林整備を実施してゆきます。

工夫した点：獣害による被害木が多く、通常の間伐率では伐りすぎてしまうため選木を吟味しました。

3. 森林経営管理事業 田口団地（間伐・獣害対策）

【事業費】 2,321千円

【実績】 2.64 ha

上段：施業前

下段：施業後



長野県 上松町（病害虫による危険木除去）

- ナラの木に寄生して樹木を枯らすカシナガキクイムシが発生。ライフライン沿線で落枝が多発し、倒木による被害が発生しないうちに危険木を除去しました。
- 上松中学校の敷地内のアカマツがマツクイムシに寄生されました。落枝や倒木による人的及び施設に被害の発生と共に、周辺はアカマツ樹林帯で寄生が危惧されるため、危険木を緊急的に伐採しました。

4. 森林病害虫対策・林道沿線危険木伐採（カシナガキクイムシ）

【事業費】 5,610千円

【実績】 約60本

上段：施業前

下段：施業後



5. 森林病害虫対策・中学校敷地内アカマツ（マツクイムシ）

【事業費】 330千円

【実績】 2本

上段：施業前

下段：施業後



「業務名」
令和5年度 アカマツ枯死木
伐採・断根処理等実施費
-業務箇所-
上松町 大字 上松 1154-2

- 上松町内には多くの林道があり、生活道路としての役割も果たしていますが、災害や老朽化により維持管理を必要としています。
- ・倉本線 路肩のコンクリート擁壁が傾き、路面に穴が空いてしまい片側が通行止めとなった場所の測量設計をしました。（令和6年度施工予定）
 - ・木曾駒山麓線 令和3年の豪雨により被災した林道の国庫補助復旧工事に対応困難な周辺の（横断暗渠の閉塞で多量の渓流水が路面を流下。路肩崩落に伴う路面沈下。拡大崩壊に関わる緑化工等）復旧に伴う工事の他、委託業務で一連の対応をしました。

5. 林道修繕（倉本線：測量設計）

【事業費】264千円

【実績】測量・設計 10m

6. 林道修繕（木曾駒山麓線）

【事業費】6,072千円（工事 5,500千円 工事以外 572千円）

【実績】測量・設計、工事（暗渠呑口防護擁壁の設置、再舗装工、緑化工）、監督他（変更設計等）98m



路肩擁壁の被害

横断暗渠が目詰まりして、路面へ流れ下る渓流水（暗渠管は5m下）



路面が10cm沈下



路面沈下の未、路肩が欠損



林道沿線斜面の崩壊



測量状況



堆積していた土石を撤去し、目詰まりしづらいうように擁壁を設置



勾配を付け直して再舗装



国庫補助：法枠施工
譲与税：枠内緑化



令和6年度 施工予定地

7 林道修繕【山室線】R4線越

【事業費】8,690千円（全額森林環境譲与税）

【実績】29m（路側擁壁、排水施設、舗装、監督補助委託）

施工前：路肩が侵食崩壊し、横断暗渠が抜けて漏水し、舗装下が中抜けして陥没。

施工後：路肩下の崩壊と路側・横断暗渠を修繕

路肩下の崩壊



路面に空いた深さ1.1mの穴と道路巾約半分が谷側に沈下

